



## 「悪法を通すための会期延長は認められない」

道下大樹さんが衆院本会議で反対討論



衆院本会議で20日、通常国会の会期を7月22日まで延長する件が議題となり、会派を代表して道下大樹さんが討論に立ちました。通常国会の会期は6月20日までの150日間でしたが、安倍総理が今国会の最重要法案と位置付ける「働き方改革関連法案」はじめ「TPP関連法案」、いわゆる「カジノ法案」などが成立せず、これらの法案を成立させるために与党は同日午前、衆参両院議長に会期延長を申し入れました。

道下さんは、「働き方改革関連法案」「TPP関連法案」「カジノ法案」といった安倍総理が重要と位置付けた諸法案が今国会最終日においても成立していないのは、会期内に法案を処理する責任のある政府・与党がずさんな国会運営をしてきたからだと批判。「通常国会は、真にやむを得ない場合以外は延長しないというのが大原則だ」と述べ、悪法を通すための今回の会期延長は断じて認められないと反対の意を表明しました。

そのうえで、(1)働き方改革関連法案(2)森友・加計学園問題(3)TPP関連法案(4)カジノ法案(5)自民党による党利党略の参院選挙制度改革案を取り上げ、法案および国会運営での問題点を指摘。今国会で繰り返された委員長職権乱用による強権的な委員会運営や強行採決に触れ、「安倍政権と与党の国会運営は、あまりに粗雑であり、数の力による強引かつ一方的で横暴、強権的だ。国会議論や国民世論よりも、最終的には数の力で押し切って採決すればいいという、政権の都合ばかりを優先する身勝手な国会運営は絶対に認められない。数の力によって議会制民主主義を壊す議会運営を繰り返せば、必ずや国民の厳しい審判を受けることになる」と断じました。



# 道下大樹さん国会質問記録

2018年 2月 21日 財務金融委員会  
 2018年 2月 23日 予算委員会第四分科会  
 2018年 3月 6日 国土交通委員会  
 2018年 4月 4日 国土交通委員会  
 2018年 4月 13日 国土交通委員会  
 2018年 4月 17日 国土交通委員会  
 2018年 4月 18日 国土交通委員会  
 2018年 5月 16日 国土交通委員会  
 2018年 5月 25日 国土交通委員会  
 2018年 6月 20日 衆議院本会議

道下大樹さんの委員会や本会議における質問は衆議院インターネット審議中継の“ビデオライブラリ”でご覧になれます。

＜衆議院インターネット審議中継＞  
<http://www.shugiintv.go.jp>



## 地元札幌でも精力的に活動中！



◆山女魚を守る会 会員活動



◆憲法学習会にて講演



◆豊平川水防訓練視察



◆地域での街宣活動



◆市民集會にて演説



◆防火車両視察



◆秋田犬保存会にて



## 道下大樹さんプロフィール



1975年 12月 24日北海道新得町生まれ。  
 その後苫小牧市、八雲町に転居。八雲町立八雲小、留萌市立沖見小、旭川市立北鎮小、旭川市立啓北中、北海道旭川東高校を経て、中央大学法学部法律学科卒業、同年から横路孝弘衆議院議員の公設秘書を務め、2007年北海道議会議員初当選（以来3期連続当選）2017年の衆議院議員選挙に北海道1区から横路孝弘衆議院議員の後継として立候補し、小選挙区で当選。現在、衆院国土交通委員会、憲法審査会に所属、党国対委員長補佐、党税制調査会事務局長、党憲法調査会事務次長。

H P <https://www.michishita-daiki.jp>

メール [info@michishita-daiki.jp](mailto:info@michishita-daiki.jp)

F B <https://m.facebook.com/michishitadaiki/>

